



力を合わせてゴールをめざせ!(新幼稚園・運動会)



9月定例会

公共交通調査費を補正

総額3億2千万円の予算可決

平成19年第3回定例会は、9月5日に開会し、24日間の会期で9月28日に閉会しました。初日には、市長から条例案や補正予算案などが提案されました。議案5件は、常任委員会に付託、審査することとし、人事案1件はすべて同意しました。一般質問では15人の議員が登壇し、市政運営について問いました。最終日には、付託していた市長提出案件等をすべて可決し、議員から提出された5件の意見書のうち、3件を可決しました。また、市長から平成18年度一般会計など9件の決算認定案が追加提案され、決算特別委員会を設置し付託することとし、議員が追加提案した1件の条例改正案は、文教福祉常任委員会に付託し、閉会中に審査することとしました。

条例・予算等 9議案を審議

定例会初日には、市長から、「郵政民営化法等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定」など4件の条例案と「訴えの提起」が提案され、それぞれ所管の常任委員会に付託し、審査を行うこととしました。

300万円、障害者自立支援対策費1000万円など総額2億1700万円を追加する19年度一般会計補正予算(第2号)ほか3件の特別会計補正予算案が提案され、各常任委員会でそれぞれ所管部分の質疑を行うこととしました。

3件の意見書
関係機関送付
議員から、5件の意見書が提出され、「地方道路整備財源の確保に関する意見書」を賛成多数で、「保険でよい歯科医療の実現を求める意見書」、「生活保護基準の見直しを求める意見書」を賛成全員で可決し、「道路特定財源の見直しと生活関連道路等の整備を求める意見書」と「テロ対策特別措置法の延長に反対する意見書」を賛成少数で否決しました。

27万1977円で、実質収支が1億6965万1621円の黒字となった18年度一般会計ほか、7つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案が市長から追加提案され、10人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、付託したうえ、閉会中に審査することとしました。

15人の議員が 市政を問う

2日目から4日目は、15人の議員が登壇し、一般質問を行いました。(4〜7面に掲載)

付託議案等 全てを可決

最終日には、常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受けました。採決の結果、すべて原案のとおり可決しました。また、補正予算案4件は、初日の本会議や各常

任委員会で質疑が行われ、採決の結果、原案のとおり可決しました。

議員から小学校卒業まで医療費を無料とする「子育て支援医療費の助成に関する条例の一部改正」が追加提案され、文教福祉常任委員会に付託し、閉会中に審査することとしました。

子ども医療費
拡充を提案

自治功労者など同意

定例会初日には、自治功労者の推薦など11件の人事案が提案され、すべて同意しました。

さらに、9月27日付けで任期満了となる公平委員会委員には、榎本比呂志さん(49)・山手東二さんの再任に同意し、前任者から辞職の申し出があった固定資産評価員には、現副市長の廣野信さん(62)の選任に同意しました。

喜さん(65)、木田正明さん(64)、堀口治一さん(63)、現議員の井上公さん(68)の再任に、退任された委員の後任に

は、福田孝生さん(67)、堀光治さん(66)、前川幸さん(66)の選任にそれぞれ同意しました(いずれも松井里ヶ市在住)

自治功労者には、松井財産区管理委員などで活躍された吉本啓志さん(69)・松井里ヶ市二の推薦に同意しました。また、9月30日付けで任期満了となる教育委員会委員に、現教育長の村田新之昇さん(71)・興戸南銚立二の再任に同意

しました。

一方、9月30日付けで任期満了となる松井財産区管理委員には、安倉定

紙面のご案内
 2面 常任委員会の審査、補正予算の内容、議員研修
 3面 所管事務調査、意見書、用語の解説
 4面 一般質問、議会日誌
 5面 一般質問
 6面 一般質問
 7面 一般質問
 8面 シーズンスケッチ、傍聴アンケート、議決結果、あとがき